

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	チャーター便を活用した台湾観光・経済交流、視察事業
事業主体 (連絡先)	松本商工会議所
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,685,045 円 (うち支援金: 3,640,000 円)

事業内容

平成29年5月11日(木)～5月15日(月)に松本地域企業関係者等20名が参加し、信州まつもと空港発着のチャーター便を活用し、次の事業を実施した。

- ・松本市が覚書を締結する高雄市、松本青年会議所が姉妹JC提携をしている台南市および台中市を重点地域として、今後に向けた交流事業を実施。
- ・信州まつもと空港の利活用促進・国際化に向け、台湾関係団体および企業等との意見交換・要望活動等を実施。
- ・観光物産展等の将来的な開催に向けて、商業・観光施設やコンベンション施設の視察、市場調査を実施。



【左上: 松本大学-義守大学連携協定】
【右上・下: 高雄市観光局との会談】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①松本商工会議所関係者は、高雄市観光副局長と会談し、既に先行している健康福祉・教育面での交流に加え、商工観光の分野における交流事業を推進することを確認し合った。また、松本青年会議所シニア一行は、姉妹提携にある台南女国際青年商會と今後の経済連携に関する意見交換および親睦事業を行った。
- ②松本大学関係者は、私立義守大学との友好関係の発展を目的とした連携協定を今回の訪問で締結し、学生教職員の交流・学術交流の推進を図ることになった。
- ③松本商工会議所関係者は、台湾大手旅行会社 ezTravel の代表と面談し、信州まつもと空港を利用した旅行商品開発と、チャーター便定期運航の実現に関する協力の要望書を手渡し、意見交換を行った。

【目標・ねらい】

- ①台湾との観光・経済交流を通じ松本地域の商工観光振興を図る。
- ②健康福祉教育分野の交流を図る。
- ③信州まつもと空港の今後の継続的なチャーター便運航を目指す。

※自己評価【A】

【理由】

大学間の友好提携など具体的な成果があったほか、旅行会社との意見交換では、チャーター便就航に向けた事業活動の検討材料が得られた。

今後の取り組み

台湾との交流事業は、松本市－高雄市の健康福祉・教育などの分野においては目に見える成果を上げており、今後は観光を軸とした商工観光(農林業6次産業も含む)分野における経済交流の発展も目指す上で、信州まつもと空港の利活用・国際化を推進したい。国際チャーター便の定期運航に向けての課題をクリアするため、官民各方面に働きかけを検討し実現を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある